令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年 10 月 25 日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより第７号(10 月号)
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

情熱と熱望　～夢を追いかける～

10 月８・９日に新人大会が行われました。新チームとして「挑戦」した大会であり、その結果や生徒の様子は学校のウェブページに掲載いたしました。新人大会は結果もさることながら自らの現状を把握し、今後につなげるための大会とも言えます。中には出場メンバーがそろわず、交代メンバー無しで戦いきった部もありました。そのすべてが「挑戦」であり、それを受けて今後、目標に向けてどうするのかが大切だと思います。**10 月の花は多くの花の中からオレンジのバラを選びました。花言葉は「熱望」という花言葉を持っているため、何かを成し遂げた人だけでなく、今夢を追いかけている人にもオレンジのバラが贈られるようです。**生徒一人一人が自分たちの夢に向かって、情熱を持ち続けて追いかけてほしいと願っています。

＜最後の行事を最高のものに：みんなで最高の形を追いかけた運動会＞

10 月 18 日（水）には快晴の中、運動会が行われました。今年度の行事の最後を飾る運動会を最高のものにしようと実行委員を中心に準備を進めてきました。今年度の行事は新型コロナウイルス感染症が第５類に分類されることで、ただ元に戻すのではなく本来の行事のねらいに基づいて、生徒が集中して取り組んでいけるように焦点化を図りながら計画されてきました。つまり０から創り上げていく必要があり、まさにその過程が「挑戦」でした。運動会も半日という限られた時間の中で学級・学年・そして学校の絆を深め、全員が笑顔で取り組めるように工夫されました。その過程では互いの思いをぶつける場面もあり順風満帆に進まないときもありましたが、それも行事のねらいを根底から考える良い機会となったと考えています。こうして創り上げられた運動会当日は、まさに天気と同じく、すべての競技で絆を発揮し全員が晴れ晴れとした笑顔で楽しめた最高の行事となりました。参観いただきました多くの地域や保護者の皆様には、生徒の懸命に競技に取り組む姿に、そして仲間を必死に応援する姿に声援をいただきありがとうございました。

これで３大行事である合唱祭・鶴中祭・運動会がすべてが終了しました。学んだことを、生徒とともに今後の学校生活にいかし、次のステージに向かって地域・保護者の皆様とチームとなって挑んでいきたいと思います。

＜仙台第三高等学校との連携：地域の夢を追いかけるチームニコ鶴プロジェクト＞

２学期がいよいよスタートしました。今年度地域貢献のために生徒が中心となって立ち上がった「チームニコ鶴プロジェクト」ですが、その活動の一環として地域にある仙台三高の生徒ともに地域の活性化について討議するワークショップを実施しました。本校からは希望した８名の生徒が参加し、堂々と意見を発表しました。今後は地域の活性化のためにこのワークショップで出したアイデアを、地域の商業施設「アバイン」で実現する試みが行われる予定です。12 月のチームニコ鶴プロジェクトでは、その結果も含めてパネルディスカッションを実施します。ぜひ多くの皆様の参加をお待ちしています。

＜進路実現に向けて説明会：夢を追いかける３学年＞

３学年では進路説明会が 11 月２日（木）に実施されます。自分と向き合いながら、夢の実現のための第一歩を踏み出すときです。３学年便りにもありましたとおり、自分自身で進路を決定してほしいと思っています。そのためには次の３点が大切と考えます。現状をしっかり把握すること、必要な情報を獲得すること、周囲と相談しながら様々な意見の中から決定することが大切です。学校でも十分な情報提供と生徒の思いや悩みを聞くチャンス相談等で３学年だけでなく、学校全体でサポートをしていきたいと思います。保護者の皆様におかれましては、11 月の三者面談も含めて、情報を共有しながら支えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

＜将来を考え、社会を知る職場体験：夢を追いかける２学年＞

２学年では 10 月 23 日に講師をお招きして、マナー講座を実施しました。講師の小藤弓氏のお話から「日々の積み重ねが大切なときの最適な判断につながる、だからこそ毎日こそが夢を叶える道となっている」ということを教わりました。これら始まる事前学習を基に 11 月 13 日（月）から実施される職場体験で多くのことを体感してきます。その学びを事後学習で共有し、それぞれの夢を追いかける原動力にしていきたいと思います。

＜日常を大切にこつこつと：夢を追いかける１学年＞

１学年は日常を大切にこつこつと家庭学習に取り組んでいます。学習ソフトのナビマを活用して考査後もそれぞれが自分の課題に対して向き合い、学習を積み上げています。中には考査講評を参考にして、ただ漢字をひたすら練習するのではなく、その使われ方についても練習するなど、より実践に役立つ学習に切り替えている生徒もいます。

次第に「自分に必要な学習内容」「自分にあった学習方法」に変化しています。この毎日の積み重ねが２年生、３年生そしてその先の進路につながっていきます。始業式で１学年代表生徒が話したように「１学期の自分を超えていこう」を合言葉に自分の夢に向かって、ともに進んでいきたいと思います。ご家庭でもお励ましください。

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。